

伸光精線工業株式会社 芦別工場

○所在地 / 〒075-0007 芦別市北7条西4丁目1番地1 ☎0124-22-8001
 ○本社工場 / 〒211-0051 神奈川県川崎市中原区宮内1丁目6番地20 ☎044-777-7000

- 代表取締役 藤原 一宏
- 芦別工場長 丸谷 泰裕
- 設立年月 1961(昭和36)年1月
- 芦別工場開設 1990(平成2)年3月
- 従業員数 87人(うち芦別工場44人=パート含む)
- 業務内容 電線製造、ハーネス製造(芦別工場ではハーネス製造のみ)



製品の1本1本が細かくチェックされる。右は医療機器用のケーブル

わがまちの企業訪問

◇ 11 ◇

さまざまな用途の電線ケーブルを生産

伸光精線工業は、OA機器や産業機器、医療機器用の精密電線ケーブルを製造しています。芦別工場は当初、オプトエレクトロニクス向けのケーブルを主に供給する目的で設立しましたが、現在はさらに大手医療機器をはじめ、精密電子機器メーカーなど多くの企業

に製品を供給している、ケーブルワイヤリングハーネスメーカーです。芦別工場では、川崎工場で製造された精密電線を加えて製品化し、直接お客様に供給する重要な工場です。一例としては、パソコン周辺機器に欠かせない高性能USBケーブルは、同社

自慢の製品の一つです。また近年は、医療機器用ケーブルの需要が急速に伸び、同工場で生産される製品の半数以上を占めています。同社では、メーカーのあらゆる要望に応じて、高性能なケーブル製品を実現させてきました。多品種・少量生産にも対応して、お客様のニーズにこたえる会社です。「大手ではマネのできない製品づくり」(丸谷工場長)で、順調に業績を伸ばしています。

伊藤 拡さん (23)

赤平市出身で芦別高校を卒業。他の企業を経て、一昨年同社に入社しました。現在は、端末部品を取り付ける前段階の、作業の処理状態をチェックするのが主な業務ですが、「部品の内容など、覚えることがたくさんあって大変ですが頑張ります」と笑顔で話してくれました。



指揮者先頭

指揮者先頭とは、「指揮者は常に皆の先頭に立って行動する必要がある。」という意味で、私が考えた大切にしてほしい言葉です。



3月15日に市民会館で開催されたポップスコンクールでは、道内各地の中学生がさまざまなパフォーマンスの演奏を繰り広げ、楽しませてくれました。

雪解けも進みようやく春らしくなってきました。市民の皆様方におかれましては外での活動や行楽シーズンを目の前にして、晴れやかな気持ちで毎日をお過ごしのことと存じます。さて、今年は4年に1度の統一地方選挙の年である

り、先に開かれた3月議会において、新年度の骨格となる予算が可決されました。国において地方創生が叫ばれている今、芦別もこの波に乗り遅れてはならないと考えており、地域資源や特性を活かし、地方創生に向けた各種施策を検討する必要があります。

将来に向けたまちづくりに必要な政策を進めていくためにも、行財政改革の推進と安定した財政の運営を念頭に置き、今後も市政を推進してまいります。季節の変わり目ですので皆様ご自愛ください。

(平成27年3月24日・記)

芦別市長 清澤 茂宏

No. 34